

統計分類の変更、ICD-11の和訳について

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

統計分類の変更について

2019年5月 第72回WHO世界保健総会(WHA)で採択

2022年1月 WHOにおいてICD-11の発効

○ WHOにおいて「ICD-11発効時(2022年)に、5年間の移行期間を設けること」とされた。

2024年9月 第12回疾病、傷害及び死因分類部会

○告示とする範囲は、ICD-11の1-25章まで

○分類表の作成方針の決定(死因・疾病分類表は日本独自のものを作成。基本分類表はMMSをそのまま活用)

2025年5月 第13回疾病、傷害及び死因分類部会

○分類表のとりまとめ

2025年8月~9月 総務省へ分類表の変更案を通知

○総務大臣より統計委員会へ「疾病、傷害及び死因の統計分類」の変更に関して諮問

○統計委員会から総務大臣へ答申

2026年1月頃 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の変更を公示

2027年1月頃 ICD-11準拠の統計分類の施行

○施行に当たっては、猶予を置くことも検討

総務省(イメージ)

※国内適用するICD-11は2023年1月版

ICD-11の和訳について

2018年頃 ICD-11の和訳作業を開始(WHOからICD-11について公表 ※採択は2019年、発効は2022年)

2024年2月 第23回生活機能分類専門委員会

○ICD-11のV章のMMS(代表語)の和訳案をとりまとめ

2024年7月 第27回疾病、傷害及び死因分類専門委員会

○ICD-11のV章以外のMMSの和訳案をとりまとめ

2024年9月 第11回疾病、傷害及び死因分類部会

○ICD-11の分類の表記に用いる用語(MMS)の和訳案(Chapter, Block, Category 計35,574用語)を確定

○ICD-11のAll Index Terms等の和訳を優先的に進めることを決定(和訳作成の具体的な作業等はICD専門委員会)

2025年5月 第28回疾病、傷害及び死因分類専門委員会

○All Index Terms (索引用語)の第1章~第25章の和訳案を確定 (Coding Note, Reference Guide, Interface 等の和訳案も併せて確定)

○All Index Terms (索引用語) の第26章、V章、X章の和訳作業を進めることを承認 (V章についてはICF専門委員会に一任)

2025年11月 第24回生活機能分類専門委員会

○All Index Terms(索引用語) のV章について和訳案を審議

2026年 第29回疾病、傷害及び死因分類専門委員会

○All Index Terms(索引用語) の26,X章について和訳案を審議(V章のAll Index Termsについても報告)